



再生旺盛な超多収品種

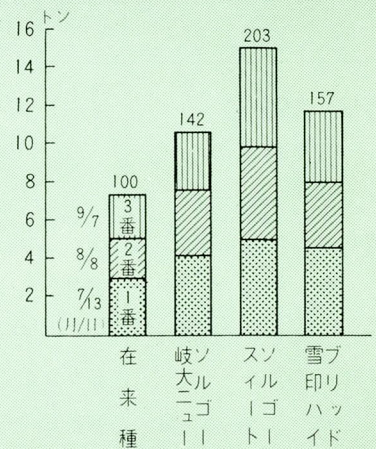
# スイートソルゴー

## スイートソルゴーの青刈収量は抜群 !!

- スイートソルゴーは右図の通り、1番、2番、3番いずれも収量多く抜群です。

(千葉市・草地酪農研究農場)

- スイートソルゴーは初期生育旺盛で刈取後の再生も早いのが特徴です。
- スイートソルゴーは茎が細く、葉は濃緑色で多葉ですから、栄養価が高く、青刈利用に最適な品種です。
- 穂バラミ期迄に刈取給与をすることが乳牛の嗜好性も高く有利です。





## 青刈・サイレージ用に

### 雪印ハイブリッド・ソルゴー

関東地方から九州まで御愛用いただき、好評を得ておりますが、

- 1 初期生育が早く、伸長旺盛で、青刈収量多い。
- 2 開花・結実の早い早生品種で、サイレージ用にも好適。
- 3 一代雑種(F<sub>1</sub>)であり、生育・熟期とも整一性良好です。

## 新品種登場!!

### モウソウ・ソルゴー

こんな苦情が出ています。

- 伸びすぎて牛舎の内に立てることが出来ない。
  - 長すぎて耕耘機のトレラーでは運べない。
- それ程よく伸びて収量があがります。(写真右)



## ソルゴー栽培の最高技術は？

各種研究機関の試験結果を総合してみますと、

- 播種量は10%当り3.5kg前後の場合、最高の収量に達しています。
- 刈取高さは地際より刈った方が収量、再生面共に有利です。
- 施肥量はとくに窒素の肥効が高く、成分量で85kgが限界であり、経済効果の限界は20~45kgです。

但し窒素単用では嗜好性が低下しますから燐酸・加里の併用を忘れずに。

### ● 栽培の要点

播種期……………関東地方 5月上旬~中旬  
……………西南暖地 4月下旬~5月中旬

播種法……………畦幅60~75cm 条播  
……………または条間30~35cm ドリル播き

播種量……………3~4kg (10%当り)

施肥量……………多収を得るためには、堆厩肥や牛尿をタップリ使い、多肥栽培を行なうことです。

元肥……………堆厩肥2~4ト

……………硫安30kg 過石30kg 燐酸30kg 塩加15kg

追肥……………刈取りごとに 硫安30kg (または尿素15kg) 塩加10kg

……………牛尿は元肥、追肥いずれも肥効が著しくあらわれます。

(追肥の場合は3~4倍の水ですうめて用いる。)

乳牛の嗜好性良い

## テオシント

緑葉がさわめて多いテオシントは、乳牛が好んで喰い、夏から秋期の青刈飼料としてソルゴーとともに、欠かせない作物です。

- 播く時期 5月上旬～中旬
- 播きかた 畦幅60cm×株間15cm、または条間40cmドリル播き。
- 播く量 1.5～2.0 $\text{kg}$  (10% $\text{m}^2$ 当り)
- 刈取り 生長点(茎)を切らないようにし、3～4回刈取れます。
- 肥料 窒素の吸収がとくに著しいので、窒素欠乏にならないよう御注意ください。

青刈・乾草作りに

## スーダングラス

茎が細く分けつ多く、再生早いスーダングラスは、昔から一万貫牧草と称され、青刈作物として親しまれてきました。

最近では乾草にも良いことがわかり、夏の乾草作りに普及しています。バラまき密播(5～6 $\text{kg}$ )で草丈1m前後で刈取り。品種は、耐病多収な**バイパー**を。



新しい青刈作物

## コロンブスグラス (写真左)

茎葉はスーダングラスに似ていますが、次の特徴が試験機関から注目され、高く評価されています。

- 地下茎で越冬(極暖地)し、3～4年連続して青刈利用でき、青刈収量は年間10 $\text{t}$ くらい。
- 葉の病害(スモモン病)に絶対つよい。

栽培利用法はスーダングラスと同様。

- |    |   |                                     |
|----|---|-------------------------------------|
| 播種 | 期 | 5月上～中旬                              |
|    | 量 | 10% $\text{m}^2$ 当り 3～4 $\text{kg}$ |
|    | 法 | 畦幅60cm条播                            |

〔尚、種子は僅かしかありません。〕  
ご注文はお早めに

## 夏の高級な蛋白飼料 青刈大豆

青刈作物の間作に、多毛作栽培に、青刈大豆は高級な蛋白飼料で、夏季の蛋白不足を補ってくれます。

牛乳の生産量を高め、配合飼料の節約にも役立ちます。青刈大豆の多収品種は、

- 茶小粒 茎葉の多い多収品種で、全国各地で栽培できます。中生種。
- 新黒千石 半蔓性で、伸長型。葉部割合も優れている多収な中生種。



春まき2～3ヵ月で5ト/10畝の収量

雪印改良

## 青刈えんばく

- 畑地に早春まきし、作りやすく短期間に収穫でき、有利な青刈作物です。
- 水田の前作に、播種するのもよく、不整地バラまきで、粗飼料をタッピー準備しましょう。

太 豊

(タイホウ) 茎太く、緑葉の豊かな青刈専用種。(写真下)

雪印101号

分けつ多く、茎は細く、再生の旺盛な青刈専用種。



## 実つき良く・多収な 一代雑種 デントコーン

サイレージ用のデントコーンは、実が乳熟～黄熟期に達したものが最良です。実がたくさん入っていれば、良質で栄養価の高いサイレージが調製されます。

品 種 名	早 晩 性	主 な 特 性
長 交 2 2 7 号	晩	草丈高く、茎葉の繁茂が旺盛。
長 交 1 6 1 号	中生の晩	青刈収量、子実収量ともに多い。
交 7 号(長交97号)	中生の早	特性はTC5号とほぼ同じ。
交 3 号(TC5号)	中生の早	子実収量多く、着雌穂が低く倒伏に強い。 機械刈取(ハーベスター)に適す。
参 考		
ホワイ ト (白)	晩	茎葉の繁茂が旺盛で、青刈収量多い。
エ ロ ー (黄)	中	子実用、青刈用、サイレージ用に適する中生種。

○ 水田前作、畑地の早春まきには極多収な。雪印育成の大葉多葉性ひまわりを!!